

## 特殊詐欺の発生状況（平成28年10月末） ～オレオレ詐欺・架空請求詐欺の予兆事案が多発～

### 1 県内の特殊詐欺の認知状況（10月末現在）

- 被害認知件数は**74件**（前年同期比－40件）
- 被害総額は**約1億320万円**（前年同期比－約2億8,900万円）
- 被害者の**約74%**が65歳以上の高齢者

### 2 10月中の認知状況

- 被害認知件数は**3件**
- 被害総額は**約122万円**（前年同月比－14件）
- 手口は
  - ・ **架空請求詐欺**（金融商品取引名目） **2件**
  - ・ **還付金等詐欺**（医療費の還付金名目） **1件**



### 3 10月下旬以降被害相次ぐ

#### ○カード詐取のオレオレ詐欺

手口～百貨店従業員や銀行協会を名乗り、「あなたのクレジットカードが使われている」「キャッシュカードが使えなくなるのでカードを預かる」などと言ってカードをだまし取り、口座から現金を引き出す。

#### ○架空請求詐欺

手口～有料サイトの未納料金名目のメールを送付したり、株購入等の名義貸しを依頼する電話をかけ、その後「名義貸しは違法で逮捕される」などと脅して現金を要求する。

### 4 被害者の年齢・性別構成

	平成28年10月末現在		
	男性	女性	計
～ 19	1	－	1
20 ～ 29	－	3	3
30 ～ 39	－	2	2
40 ～ 49	1	3	4
50 ～ 59	4	2	6
60 ～ 69	5	2	7
70 ～ 79	4	27	31
80 ～ 89	5	15	20
90 ～	－	－	－
合計	20	54	74

### 4 特殊詐欺全体の被害金交付形態

	平成28年10月末現在 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	45
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	5
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	17
キャッシュカード受取型	7
合計	74